

デニスコナーカップヨットレース（第 37 回）帆走指示書

【主催】JSAF 外洋東海

【協力】ラグナマリーナヨットクラブ

【開催日】2026 年 8 月 30 日

【開催地】三河湾

1 適用規則と規定

- 1.1 本レースは、セーリング競技規則（RRS）2025-2028 を適用する。
- 1.2 外洋特別規定(OSR) 2026-2027、附則 B インショアレース特別規定、及び OSR 国内規定を適用する。
- 1.3 IRC クラスは IRC 規則 2026 PartA,B 及び C を適用する。
- 1.4 TRS クラスは TRS 2026 を適用する。
※RRS52 を変更し、自動操舵装置の使用を認める。
- 1.5 帆走指示書の変更・追加はそれが発効する当日の午前 8:00 までに公式掲示板に掲示して通告する。

2 責任の所在

- 2.1 RRS3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、各競技者はセーリングに内在するリスクを理解し、危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。
- 2.2 すべての艇および参加者は、自己の責任においてレースに参加する。主催団体および協力団体は、レース前後およびその期間中に生じた物理的損害、身体的障害、または死亡に対し、いかなる責任も負わない。
- 2.3 出艇申告書・誓約書への艇長の署名は、参加者全員が誓約書に同意したことを意味する。
- 2.4 すべての参加者は、RRS1.2 に基づき、個人用浮揚用具を使用できる状態でレースに臨まなければならない。

3 公式掲示板

公式掲示板はオンライン <https://racetosc.jp/> とする。

4 陸上で発する信号

陸上で発せられる信号は、マリーナに設置されたポールに掲揚される。回答旗が陸上で掲揚された場合、レース信号回答旗説明文中の「1 分」は「90 分以降」と読み替える。

5 レース日程

日時	時間	
8 月 21 日(金)		エントリー締め切り・書類提出期限
8 月 26 日(水)	18:00	レースに関する質問・リクエスト受付締め切り
8 月 28 日(金)	18:00	質問・リクエスト回答期限
8 月 30 日(日)	~08:30	出艇申告(オンライン)
8 月 30 日(日)	09:55	全クラス(IRC, TRS, ダブルハンド) スタート予告信号
8 月 30 日(日)	15:00	表彰式

6 レース海域・コース

6.1 コースは、IRC/TRS クラスとダブルハンドクラスそれぞれに、別紙コース図の通りとする。

6.2 IRC/TRS クラス スタート(1 マーク)⇒2 マーク⇒3 マーク⇒1 マーク⇒3 マーク⇒フィニッシュ(1 マーク)各マークは全て時計回りに回航する。

6.3 ダブルハンドクラス スタート(1 マーク) ⇒ 2 マーク ⇒ 3 マーク ⇒ フィニッシュ(1 マーク)

6.4 各マークのおおよその緯度・経度は以下の通り。

No.1 マーク: 34° 46.115 N, 137° 14.655 E

No.2 マーク: 34° 44.600 N, 137° 13.230 E

No.3 マーク: 34° 44.700 N, 137° 16.200 E

7 レース旗・クラス旗

レース参加艇は、JSAF 所定のレース旗もしくはラグナマリーナポイントレース部門参加艇はクラブバージ旗のいずれかをスタート 5 分前からフィニッシュするまでの間、もしくは棄権するまでの間掲げること。

8 マーク

各マークには以下のブイを使用する。

No.1 マーク (スタート/フィニッシュピン兼用) 及び No.3 マーク: ピンク色円錐型ブイ。

No.2 マーク: 三河湾海況自動観測 1 号ブイ (黄色)。

9 スタート

9.1 レースのスタートは RRS26 を用い、予告信号をスタート信号の 5 分前としてスタートさせる。

9.2 予告信号旗は以下の通りとする。

IRC・TRS クラス: ラグナマリーナ旗。

ダブルハンドクラス: ピンク旗。

※全クラス同時の予告信号となるため、これらを同時に掲揚する、または別途指定する旗を用いる。

9.3 スタートラインは、シグナルボートのオレンジ旗を掲揚したポールと、リミットマークの間とする。

9.4 スタート信号時にリコールした艇が特定される場合、レース委員会は VHF チャンネル 69ch でセール番号を送信するよう努めるが、送信の有無やタイミングの誤りを理由とした救済要求は認められない (RRS61.1 (a)を変更)。

9.5 スタート信号後 5 分以内にスタートしない艇は「DNS (Did Not Start)」と記録される (RRS A5 を変更)。

10 フィニッシュ

フィニッシュラインは、本部船の青色旗掲揚ポールと、コースで定義されたマーク (No.1 マーク)の間とする。

11 タイム・リミット

タイム・リミットはスタート後 180 分とし、これを超えた艇は「DNF (Did Not Finish)」と記録される (RRS35, A5.1, A5.2 を変更)。

12 ペナルティー

RRS 第 2 章に関する規則違反には RRS44.1、44.2 を適用する。その他の違反については、レース委員会の判断により失格またはタイムペナルティを課すことがある。

13 エンジンの使用

落水者救助、他艇救助、衝突回避、その他緊急事態でエンジンを使用した場合、その状況(地点、時間等)をレース終了後に文書でレース委員会に報告しなければならない。

14 抗議と救済の要求

14.1 抗議する艇は RRS61.1 に加えて、フィニッシュ後直ちにレース運営艇に対し、抗議する相手の艇名と抗議の意思を通知しなければならない。

14.2 抗議の締め切りは、レース最終艇のフィニッシュから 60 分後とし、下記 URL から提出

しなければならない。

<https://racetosc.jp/form/>

14.3 当事者であるか、または証人として名前があげられている審問に関わっている競技者に通告するために、抗議締め切り時間後 30 分以内に 審問場所と審問開始予定時間を掲示する。

14.4 審問の開催日についてはレース運営上、後日開催する場合がある。

15 修正時間・順位・得点

順位は、各艇の所要時間にそれぞれのレーティング(IRC クラスは TCC、TRS クラスは TRS)を乗じた修正時間によって決定する。

16 安全規程

16.1 出艇申告は、公式掲示板で示される出艇申告フォームにて行うこと。※乗員の変更は減員のみとする。出艇申告書を提出しスタートしない艇またはリタイアした艇は、その旨をレース本部に直ちに報告しなければならない。報告は当該艇の責任者が行わねばならず、第三者に伝言を託してはならない。

16.2 本大会では帰着申告は行わない。

16.3 レース参加者は、海上にいる間は常に個人用浮揚用具を使用できる状態で着用しなければならない。

16.4 蒲郡・豊橋航路への進入を禁止する。航行する本船には十分注意し、航行を妨げないこと。

17 無線通信

17.1 レース中の通信制限は行わない。いかなる通信形態・情報内容も RRS41 の外部援助には該当しない。

17.2 レース委員会は、リコール艇の情報やレース中止などの連絡を VHF 無線チャンネル 69ch で行う場合がある。

17.3

18 表彰

参加艇に応じて上位を表彰する。

19 レース本部・連絡先

今大会はレースオフィスを設置しない。レース本部への連絡は携帯電話:090-5764-3323 とする。

20 運営艇

本部船:チエ(ヨット)

マークボート:SAUVEUR(モーターボート)

21 緊急連絡先

三河海上保安署:0532-34-0118

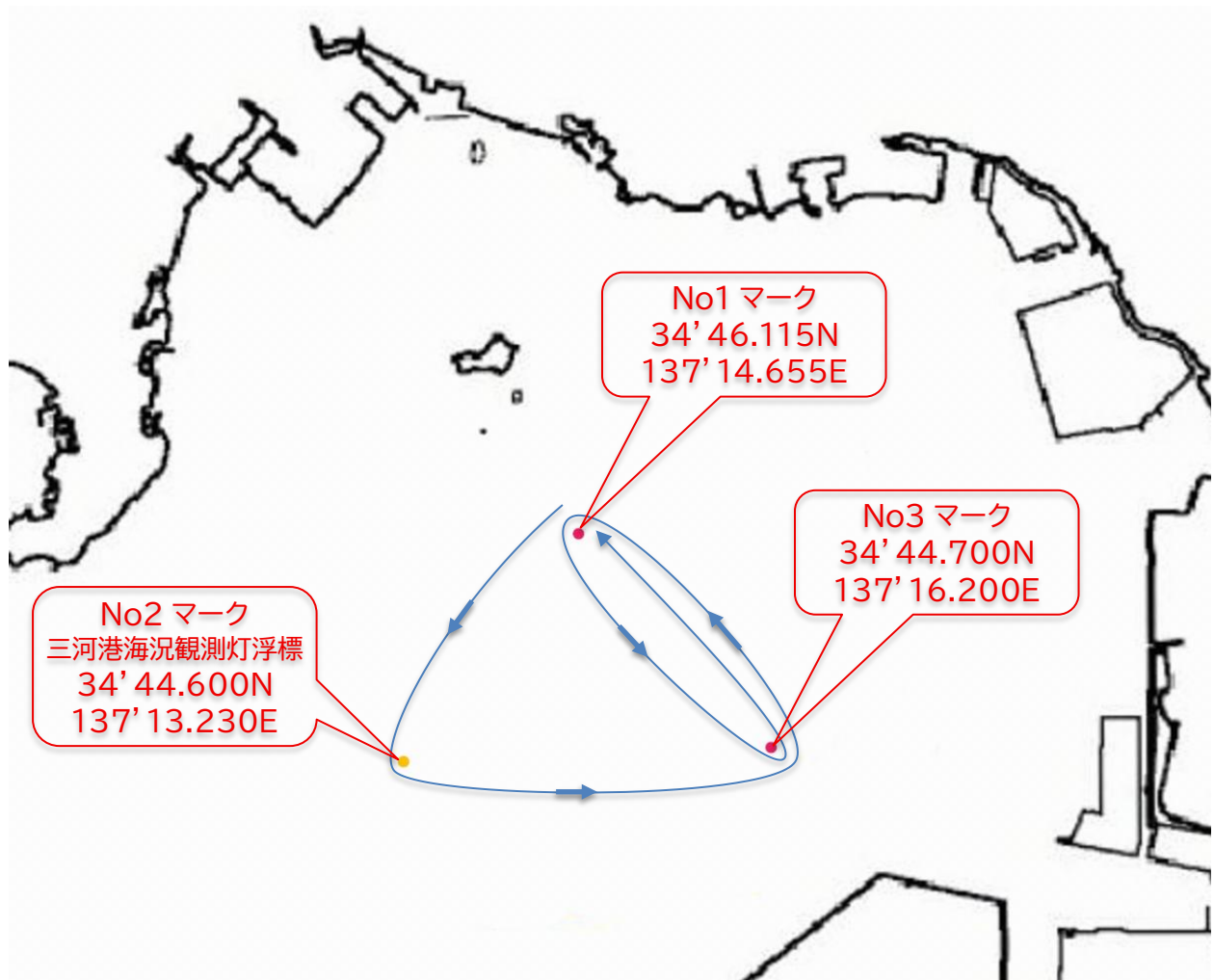
22 肖像権

本レースに参加することにより、参加者及び参加艇は、レースに関連する映像や写真について、JSAF 外洋東海、ラグナマリーナヨットクラブおよび株式会社ラグナマリーナが対価を求めることなく自由に使用する権利を与えるものとする。

IRC/TRS コース図

スタート(No1 マーク)→No2 マーク(海況観測ブイ)→No3 マーク→
No1 マーク→No3 マーク→フィニッシュ(No1 マーク)

*回航方向はすべて反時計回りとする。



ダブルハンド コース図

スタート(No1 マーク)→No2 マーク(海況観測ブイ)→No3 マーク→
フィニッシュ(No1 マーク)

*回航方向はすべて反時計回りとする。

